

## 中学校選択制給食の現状について

平成 29 年 11 月 27 日  
教 育 委 員 会

### 1 趣旨

「第一次学校給食施設整備実施計画」において、平成 29 年度から選択制給食を実施する予定となっていた北陵中学校の給食開始が難しい状況であり、その現状を説明しようとするものである。

### 2 経緯及び現状

- (1) 中学校選択制給食は、平成 20 年度の提供開始から、順次対象校を拡大してきており、「第一次学校給食施設整備実施計画」においては、29 年度から北陵中学校、30 年度から仙北中学校、31 年度から大宮中学校及び米内中学校で提供を開始し、対象校全 14 校での実施を完了する予定であった。
- (2) 対象校の拡大による調理食数の増加により、これまでの 1 者体制では、衛生管理面等を含め調理場能力の限界となることが見込まれたことから、複数事業者による体制への移行を目指し、平成 26 年度から事業者との協議及び新規事業者の調査等を進めてきたが、過去に受託実績のある事業者等との 28 年度に行った協議の際、条件面で折り合いがつかず、29 年度当初からの北陵中学校での提供開始が見送りとなった。
- (3) 平成 29 年 4 月以降も引き続き過去に受託実績のある事業者と協議を続けてきたが、調理員の確保が困難であること等を理由に受託できない旨の表明があった。
- (4) 新たな事業者の開拓に向けて、市内及び近隣市町に調理施設を持つ、惣菜・弁当の製造事業者及び配食サービスを行っている事業者に対し、給食調理・配送業務の受託の可否について調査したが、いずれも業務体制や施設状況などから受託できない旨の回答があり、現段階で、現在の委託先以外に給食業務を受託する事業者はいない状況である。

### 3 今後の対応

- (1) 平成 29 年度の北陵中学校での給食の提供を見送る。
- (2) 平成 31 年度から実施予定であった米内中学校（生徒・職員数約 80 人）について、現在の委託先で対応可能な食数であることから、30 年度からの提供開始に向けて準備を進める。
- (3) 盛岡地域の全ての中学校での給食提供実施を目指し、実施方法の検討を行う。